２０２５年４月１６日
京都信用金庫

「京信イノベーションＣ３号ファンド」投資実行のお知らせ

京都信用金庫（理事長：榊田 隆之）は、投資子会社である株式会社京信ソーシャルキャピタル（代表取締役：国本 丈弘）と設立した「京信イノベーションＣ３号ファンド」（以下、「当ファンド」）の投資先として、Almaprism 株式会社へ投資実行いたしましたことをお知らせします。

同社は ADHD（注意欠如多動症）の早期診断を目的としたデジタル認知機能測定ツールを開発する企業です。

ADHD は、諸説ありますが人口の約 5～10%程度にみられ、近年増加傾向にあります。一方で専門医の少なさや判定の難しさなどの理由により、診断までには数か月～年単位の時間を要しています。同社の診断ツールはビデオゲーム形式のため、子供でも没入して取り組むことができ、早期診断で症状を数値化することで個々の特性に応じた早期治療を開始することが実現します。

ADHD の特性が今以上に認知され、多くの人々にとっての生きづらさの解消に資するという事業の社会性を高く評価して、投資決定いたしました。

当ファンドは、当金庫営業エリア内でイノベーティブなサービスやビジネスモデルにより地域の社会課題の解決に挑戦する企業へ資金を供給するとともに、事業承継を後押しすることで地域経済の活性化に寄与することを目指しています。

当金庫は、地域にイノベーションを起こす企業へのサポートを積極的に行い、ゆたかなコミュニティの形成につなげてまいります。

ALMAPRISM

● 投資先概要

企業名	Almaprism 株式会社
代表者	代表取締役　糟野　新一
事業内容	ADHD（注意欠如多動症）のデジタル診断ツールを開発する事業
所在地	京都市下京区中堂寺粟田町９３KRP４号館３階 KRPBIZNEXT

● ファンド概要（参考）

名称	京信イノベーションＣ３号投資事業有限責任組合（略称：京信イノベーションＣ３号ファンド）
ファンド総額	１０億円
投資対象	原則、京都信用金庫の営業エリア内に所属する企業のうち ①　地域活性化のために、イノベーティブな取組に挑戦する企業 ②　事業承継をお考えの企業
有限責任組合員	京都信用金庫
無限責任組合員	株式会社京信ソーシャルキャピタル

以上

コミュニティ・バンク京信